

岡山県立岡山操山中学校

未来航路とSOZAN国際塾

取組等の概要



理系コンテスト
科学の甲子園ジュニア全国大会（2018）



松柏祭（文化祭）での社会貢献活動
オレンジリボンキャンペーン（2019）

本校は今年度で開校19年目を迎えました。開校当初より、どのように時代が変化してもたくましく生きていける生徒の育成を目指して、総合的な学習の時間を「未来航路プロジェクト」と名付けて課題追究学習を行っています。

未来航路では、課題の設定から始め、調査・追究を行い、まとめと発表、振り返りまでの一連の活動に取り組んでいます。また、1年生は岡山・倉敷での校外学習、2年生は京都、そして3年生は東京での研修を行い、専門家から貴重な助言をいただくなどして追究内容を深めています。3月には1年間の集大成として各学年の代表による全校発表会も行っています。未来航路で取り組んだことが実際の進路につながった卒業生も数多くおり、多方面で活躍しています。

さらに、平成27年からは、世界で活躍できるグローバル人材を育成することを目標にSOZAN国際塾を立ち上げ、課題研究・国際交流、コミュニケーションスキル、社会貢献活動を3本柱として全校生徒の半数を超える生徒が自主的に活動しています。活動内容はオーストラリアでの海外研修、SOZANワクワクフリー塾などのボランティア、ディベートや英語スピーチ、理系コンテストなど多種多様な活動になっています。授業と課外活動の両輪で、自らの夢を見つけ、高いスキルを身につけたグローバル人材として社会に貢献できる人材を育てています。